

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	生駒市役所	代表者名	小紫 雅史
担当者部署	地域活力創生部	連絡先電話番号	0743-74-1111
担当者役職	主幹	担当者氏名	掛樋 佐紀子
住所	630-0288 奈良県生駒市東新町8-38		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤井 靖史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	午前中の個別相談会においては、各担当者に現場感のある事例や考え方をインプットしてもらえた。また、午後の講演においては、ロングテールやOODAループ、未来を作る世代が働きやすい状態になっているか?など、わかりやすい例えと問いで参加者が理解しやすかった。また、予定していた以外に、パネルディスカッション後に個別相談に答えらうなど、受講者の評価も高かった。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年1月26日	9時50分	16時00分	60	310
3-2. 派遣場所	会場名	生駒市役所		最寄り駅	生駒駅
	所在地	奈良県生駒市東新町8番38号		最寄り駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員	75人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	行政・地域のDXを進めるにあたり、一部の人が取り組むものであり、自分に関係ないと思っている職員が少なからずいる。全員が取り組まないといけないという意識醸成が必要である。また、取り組むべきであると理解はしていても、具体的にどうやって始めたらよいのかイメージできず進められないケースも多い。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	行政・地域のDXを進めるため、職員一人一人が自分事として考えられるマインドを醸成し、全庁的にDX推進に向けて取り組みが進められる。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 4課(障がい福祉課、健康課、消防本部総務課、地域包括化ケア推進課)×各30分、デジタル化を進めるにあたり個別の相談を受けてアドバイスいただいた。 全庁職員を対象とした行政・地域のDX推進研修の講師、パネルディスカッションをしていただいた。 コロナ禍の影響により、集合制での研修は制限をかけ、基本的に当日以降のオンライン配信(2月中に受講)で実施した。 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> DXを進めるにあたり、デジタルはツールであり、まずはコミュニケーションが大事だという点、何のために取り組むか、という点について、受講者に伝わった。 個別相談においては、現場の課題に対して的確なアドバイスが頂けた。特に人事課からのCDOという役職に対する問いは、CDOをされている藤井様でしか答えられない内容だったと考えている 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない

<p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) アンケートの内容と分析結果</p>	<p>時間が限られていたことと予算要求の時期であったため、個別相談については課を絞って実施となっていました。</p> <p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>コロナの影響があり、リアルタイムでの聴講に制限をかけ、後日(～2/28)のオンライン配信・受講としているため、まだアンケート結果が出ておりません。</p>
<p>5-3. 今後の計画</p>	<p>最も当てはまるものリストより選択下さい</p>
<p>事業の最終的な目指す姿</p>	<p>②次年度に予算化を図り推進する 市民目線の行政サービス、地域サービスの具体化、実装。</p>

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

構造が沸き起こる状態

多様なネットワークづくり

Network

対流する
↑
温度差を見つける

Output

↑
構造化する

+Technology

プロジェクト プロジェクト プロジェクト プロジェクト

多田@加古川市

